

# ユニフォームの色が人に与える影響

保健班：森 亮太

## 1. はじめに

私は、色が見る人に何らかの影響を与えていることを知り、興味をもちました。そこで、スポーツのユニフォームの色が対戦相手に与える効果について調査しようと思いました。高津高校の2年生と高津高校の運動部を対象にして、2度に分けてアンケートを実施し分析しました。

## 2. アンケートの方法

高津高校の2年生には、12色のユニフォームの中から最も強そうに見えるユニフォームとその理由を選んでもらいました。12色のユニフォームは世界の代表チームやクラブチームなどのものを用いました。その結果、ファンなどでユニフォームの色以外で選んだ意見が出てきました。

次に強そうなユニフォームの色は競技特性により異なるのではないかと考え、運動部所属者にアンケートを実施しました。全体のアンケートの結果を踏まえ、次は同じデザインにしデザイン性によって差の出ないようにし、アンケートを実施しました。ここでは、全体のアンケートで多かった5色にして実施しました。

## 3. 結果

全体のアンケート結果は赤色が21%、黒色が20%、金色が13%、白色が9%、青色が8%、ピンク色が7%、紫色と水色が6%、黄色が5%、オレンジ色と蛍光イエローが2%、緑色が1%という結果になりました。上位3色で全体の半分以上を占めるという結果になりました。3色を選んだ理由は、攻撃的である、圧迫感を感じるなどの色が人を威圧しているかのような意見が多かったです。金色は他の色に比べてその他の意見が多かったです。その他の意見には、金メダルのイメージがあるからという意見が多かったです。

また、ユニフォームの色については何も思わないという意見もありました。

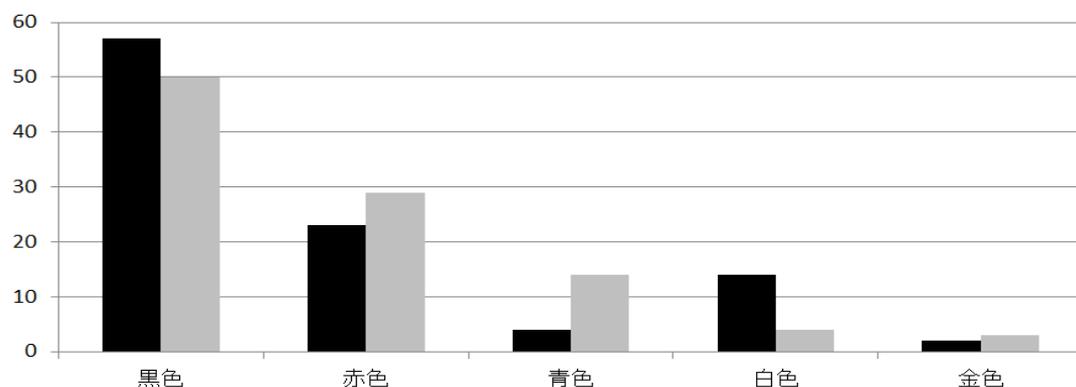
それに対して、運動部所属者へのアンケートでは、黒色が53%、赤色が25%、青色と白色が9%、金色が4%という結果になりました。選んだ理由は、同じく攻撃的である、圧迫感を感じるという意見が多かったです。全体に対するアンケートと同じく、赤色と黒色が多かったです。

次にスポーツの中でも、コンタクトの有無において異なるのではないかと考え、2つのグループに分けました。コンタクトありには、サッカー、ラグビー、バスケット

ボール、ハンドボール部とし、コンタクトなしには、野球、硬式軟式テニス、バレー部としました。

左→コンタクト有り

右→コンタクトなし



結果は上のグラフのようになりました。黒色は57%と50%、赤色は23%と29%、青色は4%と14%、白色は14%と4%、金色は2%と3%という結果になりました。

#### 4. まとめ

強そうに見えるユニフォームは、赤色と黒色であった。実際に試合をする場合は黒色のほうが強そうに見える。ユニフォームの色は、攻撃的や圧迫感を感じるなどの人を威圧するようなものを強く感じる。また、強そうなユニフォームの色はスポーツのコンタクトの有無によって差が出ると考えたが、結果としてはほとんど変わらなかった。

#### 5. 参考文献

大儀見 浩介 「勝つ人のメンタル」